福岡市 Well-being＆SDGs 登録制度：マスター

事業者名	株式会社 NTT データ NCB
代表者名	三浦　弘二
所在地	812-0011 福岡市博多区博多駅前 1 丁目 17 番 21 号 NTTDATA 博多駅前ビル
電話番号	092-475-2120
ホームページ	https://www.nttdata-ncb.co.jp/

Well-being 向上に向けた取組み	・テレワーク制度の実施や、時差出勤制度を導入し柔軟な勤務形態をとっている。 ・仕事と家庭の両立のため育児のための休業や短時間勤務、深夜業制限の制度、時間単位年休取得制度などを設け、状況に応じた働き方ができる制度を整備している。 ・労働時間管理ルールの徹底のためのチェックリストを設けて、長時間労働の是正に取り組んでいる。 ・定期的にストレスチェックを行い社員のメンタルヘルス対策を実施している。		
アンケート実施	○	**アンケートの社内共有**	○

SDGs達成に向けた取組みチェックシート

カテゴリ	チェック項目	3側面該当			具体的な取組	関連する主なSDGs																
		環境	社会	経済		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	**【ダイバーシティ経営の促進】** ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者、性的マイノリティ等)が、十分に活躍できる環境が整備されている。		○	○	・年齢、性別、キャリアや身体の状況に関わらず多様な人材が活躍できる職場づくりを促進している。 (例:規程では、「配偶者」表記を「パートナー」へ変更等)					○			○		○							
	【多様な働き方の促進】 ・テレワーク制度の実施やフレックスタイム制、時差出勤制度を導入し柔軟な勤務形態をとっている。 ・ワークライフバランスを推進している。		○	○	・テレワーク制度の実施や、時差出勤制度を導入し柔軟な勤務形態をとっている。 ・仕事と家庭の両立のため育児のための休業や短時間勤務、深夜業制限の制度、時間単位年休取得制度などを設け、状況に応じた働き方ができる制度を整備している。					○			○		○							
	【人権の尊重】 ・ハラスメントの防止など人権が尊重された職場づくりのため、ルールが定められ、教育・相談体制が整備されている。		○	○	・ハラスメントの防止など人権が尊重された職場づくりのためハラスメント防止規程を設け、定期的な研修を実施し、相談窓口を整備している。					○			○		○						○	
	【従業員の心と体の健康への配慮】 ・長時間労働の是正に取り組んでいる。 ・従業員のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように対策に取り組んでいる。 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる。		○	○	・労働時間管理ルールの徹底のためのチェックリストを設けて、長時間労働の是正に取り組んでいる。 ・定期的にストレスチェックを行い社員のメンタルヘルス対策を実施している。			○		○			○									
	【人材育成】 ・従業員に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している。 ・職場体験やインターンシップの受入れ等、職業の学びの場を提供している。		○	○	・セルフエデュケーション制度(年7千円までの支援)を設け社員の自己研鑽へ支援を行っている ・毎年、社員に対して技術研修や能力開発研修、資格取得のための研修などを計画、実施し能力開発、教育訓練の機会を提供している ・新入社員にメンターを付けてフォローを行っている。				○	○			○	○									
環境	**【廃棄物・有害化学物質の管理、3Rの推進】** ・廃棄物・有害化学物質の管理を適切に行い、また削減に努めている。 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている。	○	○	○	・端末を利用したペーパレス会議を実施するなど印刷物削減に努めている。 ・リサイクルBOXを利用して、資源のリサイクルの推進を行っている。			○			○					○	○		○			
	【温室効果ガスの排出削減】 ・省エネルギーや再生可能エネルギーの利活用など、温室効果ガスの排出削減に取り組んでいる。	○		○	・クールビズによる冷房の使用抑制など、エネルギーの効率的な利用を行っている。 ・健康目的も含め、社員へ階段の利用を呼びかけ、エレベータ利用の削減に努めている。							○					○	○				
環境	**【生物多様性、天然資源への配慮】** ・自社活動が生物多様性や生態系にどのような影響を与えるか確認して、持続可能な活動となるよう取り組んでいる。 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている。	○		○	・生物多様性に配慮した製品の使用を推奨している。 ・導入装置選定時に、省エネにも配慮した選定を行っている。						○						○	○	○	○		
	【水資源の有効活用】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、水の有効利用や節水に努めている。	○			・節水型機器が設置されているビルに入居しており、社員へも節水を呼びかけ、節水に努めている。						○											
製品・サービス	**【製品・サービスの安全性】** ・自社の製品・サービスの安全性や品質を確保するための仕組みを構築している。		○	○	・当社サービスの安全性や品質確保のため、事前のリスクの洗い出しを徹底し、指標を設けて確認を行なう仕組みや故障の再発防止の対策会議を実施しするなど継続的に取組を実施している。			○									○					
	【社会課題解決】 ・社会課題の解決を意識した事業運営に取り組んでいる。 ・地域、大学、NPO、行政など多様な主体とのパートナーシップにより、社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	○	○	○	・公共的なインフラである金融機関を支えるシステム会社として、自社の事業がどのような社会課題の解決に繋がるかを意識して事業を推進している。(例:新入社員は、同和問題研修受講)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公正な事業慣行・組織体制	**【個人情報保護】** ・個人情報を適切に管理している。		○		・個人情報保護規定を制定している ・全社員に対して、情報セキュリティ/個人情報保護の研修を行うなど意識向上に努めている																○	
	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みが整備されている。		○		・コンプイアンス規程及び管理体制を整備し、毎月経営幹部が全員参加するコンプラアンス委員会を実施、会社として取り組む体制が整備されている。 ・定例的に外部研修受講やコンプライアンス勉強会を社員向けに行い法令順守の考え方を社内に浸透させている。																○	
	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標の社内への共有が行われている。			○	・半期ごとに社員を対象に会社の事業方針説明を行い、経営目標の共有が行われている。								○	○								○
	【事業継続、事業承継】 ・事故や災害などの発生のおける事業継続計画を立案している。 ・事業承継に関する検討・対策を行っている。	○	○	○	・事業継続計画(BCP)を策定している。 ・緊急連絡網を作成し、緊急時の複数の連絡体制を整備している。 ・緊急時にテレワークを活用して事業継続できるよう端末の準備を行っている。 ・災害時に備え、水、食料品、消毒液、マスクの備蓄に努めている。									○		○		○			○	